

配水管2:数量調査

名称	形状寸法	単位	合計	配管詳細図2-3						配管詳細図2-4													
				平面図	管割図	延長 集計表	詳細A-B(外層付HPPE)		分岐B-10		分岐B-16+3.83m		平面図	管割図	延長 集計表	分岐B-22		分岐B-23		分岐B-23-4+14.0m		分岐B-23-7	
							管割図	延長集計表	管割図	延長集計表	管割図	延長集計表				管割図	延長集計表	管割図	延長集計表	管割図	延長集計表	管割図	延長集計表
(管材費)																							
水道配水用ポリエチレン管	EF受口付 φ150	m	255.0			125.000						130.000											
水道配水用ポリエチレン管	フレンエンド φ150	m	19.9			5.270						8.860		2.160		3.590							
EFソケット	φ150	個	9.0	2.0							4.0		1.0	2.0									
EF両受ヘンド	φ150×45°	個	3.0											2.0		1.0							
EF両受ヘンド	φ150×90°	個	5.0		2.0							2.0		1.0									
EF片受ヘンド	φ150×90°	個	2.0									2.0											
EF両受チーズ	φ150×φ75	個	1.0		1.0																		
EF両受チーズ	φ150×φ150	個	2.0									2.0											
PE挿し口付鋼鉄製T字管(GF)	φ150×φ75	個	1.0									1.0											
K形鋼鉄管用異種管継手	φ150	個	1.0											1.0									
PE挿し口付ワトソン仕切弁	φ150(開度計付)	基	5.0		2.0							2.0				1.0							
ソケット付鋼鉄製T字管(VP用)K形受口	φ150×φ150	基	1.0											1.0									
不凍水簡易仕切弁(VP用)	φ150	基	1.0											1.0									
K形特殊押輪	φ150	個	1.0										1.0										
丸形キャップ(HPPE用)	φ150	個	3.0	1.0							1.0				1.0								
水道配水用ポリエチレン管	外層付 φ150	m	2.6			2.610																	
外層付EF両受ヘンド	φ150×90°	個	2.0			2.0																	
外層付EF両受チーズ(GF)	φ150×φ75	個	1.0			1.0																	
水道配水用ポリエチレン管	フレンエンド φ75	m	2.0						1.980														
EFソケット	φ75	個	1.0						1.0														
EF両受ヘンド	φ75×90°	個	1.0						1.0														
PE挿し口付ワトソン仕切弁	φ75(開度計付)	個	1.0						1.0														
丸形曲管(HPPE用)	φ75×90°	個	2.0					2.0															
不凍急排型空気弁	φ25(SUS304, 7.5K)	基	1.0			1.0																	
フランジ接合付属品	φ75 GF形-7.5K	組	1.0			1.0																	
(材料費)																							
仕切弁ボックス	φ75用 H=600用	組	1.0						1.0														
仕切弁ボックス	φ150用 H=600用	組	5.0	2.0							2.0				1.0								
仕切弁ボックス	φ150用 H=1200用	組	2.0									2.0											
管受金具2-2	φ150用	組	2.0			2.0																	
(労務費)																							
ポリエチレン管布設工	φ75(融着接合(EF接合))	m	2.8						2.8														
ポリエチレン管布設工	φ150(融着接合(EF接合))	m	289.6		132.1	4.4						143.7		4.9	4.5								
ポリエチレン管切断	75mm	口	3.0						3.0														
ポリエチレン管切断	150mm	口	15.0	2.0	4.0						4.0	3.0	2.0										
ポリエチレン管継手	φ75(融着接合(EF接合))1口	口	2.0						2.0														
ポリエチレン管継手	φ75(融着接合(EF接合))2口	口	1.0						1.0														
ポリエチレン管継手	φ150(融着接合(EF接合))1口	口	78.0	30.0	6.0						34.0	6.0	2.0										
ポリエチレン管継手	φ150(融着接合(EF接合))2口	口	11.0	2.0							6.0	1.0	2.0										
ポリエチレン管継手	メカニカル継手: φ75	口	4.0						4.0														
ポリエチレン管継手	メカニカル継手: φ150	口	3.0	1.0							1.0			1.0									
ポリエチレン管継手	メカニカル継手: φ200	口	1.0																				
メカニカル継手	特殊押輪: φ150	口	1.0									1.0											
仕切弁設置工	φ75	基	1.0						1.0														
仕切弁設置工	φ150	基	5.0	2.0							2.0			1.0									
不凍水簡易仕切弁取付工	φ150	箇所	1.0											1.0									
仕切弁ボックス設置工	φ75 H=600用	組	1.0						1.0														
仕切弁ボックス設置工	φ150 H=600用	組	5.0	2.0							2.0			1.0									
仕切弁ボックス設置工	φ150 H=1200用	組	2.0									2.0											
空気弁設置工	φ25	基	1.0			1.0																	
塩ビ管用鋼鉄異形管被覆工	曲管 φ75	箇所	2.0						2.0														
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ75 材工共	m	0.8						0.8														
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ150 材工共	m	5.8		2.0						2.0	0.8	1.0										
管明示テープ工	PE管 φ75 材工共	m	3.6						3.6														
管明示テープ工	PE管 φ150 材工共	m	291.1		134.1						145.8	5.7	5.5										
管明示シート工	W=150 材工共	m	285.9		130.1					3.3	142.8	5.0	3.2								1.5		
区画線復旧	白色、W150	m	210.0		130.1						77.0												
区画線復旧	白色、W450	m	18.0													18.0							
道路標示復旧	40(黄色)	箇所	1.0	1.0																			
道路標示復旧	止まれ(白色)	箇所	1.0								1.0												
道路標示復旧	ひし形(白色)	箇所	1.0								1.0												
管受金具設置工	M12×70 横向打	箇所	2.0			2.0																	
(CO取壊し・復旧)	(2箇所)																						
コンクリート取壊し	無筋 機械	m3	0.2			0.180																	
型枠工	無筋	m2	1.0			1.200																	
コンクリート復旧	無筋(18-8-40)	m3	0.2			0.180																	
CO敷処理		m3	0.2			0.180																	
CO削孔	削孔径90mm~100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm以下	孔	1.0						1.0														
(土工)																							



# 水道配水用ポリエチレン管延長集計

対象図面: 配管詳細図 2-3

## 1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長 (φ150)

### ①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ150×5.0	25.0	125.000
計			125.000

分岐B-16+3.83m

分岐B-10

### ②切管

	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ150	3.040
		2.230
計		5.270

### ③異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受ヘント	φ150×45°	0.460		
EF両受ヘント	φ150×90°	0.660	2.0	1.320
EF両受チース	φ150×φ75	0.500	1.0	0.500
EF両受チース	φ150×φ150	0.500		
計				1.820

### ④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
PE挿し口付ソフシール仕切弁	φ150(開度計付)	1.020	2.0	2.040
計				2.040

### ⑤土工

	延長(m)
土工断面2-9(1)	
	130.1
小計	130.1
計	130.1

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	132.090 m ㍻	132.1 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	2.040 m ㍻	2.0 m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	134.130 m ㍻	134.1 m
(4) 管明示シート工	⑤	130.1 m	130.1 m
(5) 区画線復旧(白色、W150)	130.1	130.1 m	130.1 m

**水道配水用ポリエチレン管延長集計**

対象図面: 配管詳細図 2-3: 詳細A+B (外層付HPPE)

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長 (φ150)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
外層付HPPE	φ150×5.0		
計			

②切管

	口径	延長(m)
外層付HPPE	φ150	
		0.540
		0.750
		0.780
		0.540
計		2.610

③異形管 (布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
詳細A	外層付EF両受ヘント*	φ150×45°	0.460	
詳細B	外層付EF両受ヘント*	φ150×90°	2.0	1.320
詳細A+B	外層付EF両受フランジ付チース(GF)	φ150×φ75	1.0	0.510
計				1.830

④異形管 (設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
計				

⑤土工

	延長(m)
小計	
計	

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	4.440 m ㍻	4.4 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	m ㍻	m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④ ※露出	m ㍻	m
(4) 管明示シート工	⑤	m	m

**水道配水用ポリエチレン管延長集計**

対象図面:配管詳細図 2-3:分岐B-10

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長(φ150)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ150×5.0		
計			

②切管

	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ150	
計		

③異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受チズ(分岐)	φ150×φ150	0.400		
EF両受ヘント	φ150×22・1/2°	0.380		
EF両受ヘント	φ150×45°	0.460		
PE挿し口付鑄鉄製T字管(GF)	φ150×φ75	0.930		
計				

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
PE挿し口付フツシール仕切弁	φ150(開度計付)	1.020		
不断水簡易仕切弁(VP用)	φ150	0.450		
計				

⑤土工

	延長(m)
土工断面2-11	
小計	
計	

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	m ㄱ	m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	m ㄱ	m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	m ㄱ	m
(4) 管明示シート工	⑤	m	m

**水道配水用ポリエチレン管延長集計**

対象図面:配管詳細図 2-3:分岐B-16+3.83m

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長(φ75)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EP受口付)	φ75×5.0		
		計	

②切管

	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ75	0.380
		0.300
		1.300
		計 1.980

③異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受チース(分岐)	φ150×φ75	0.400	1.0	0.400
EF両受ヘント	φ75×90°	0.440	1.0	0.440
			計	0.840

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
PE挿し口付ソフソール仕切弁	φ75(開度計付)	0.780	1.0	0.780
			計	0.780

⑤土工

	延長(m)
土工断面2-12	3.3
	小計 3.3
	計 3.3

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	2.820 m ㊦	2.8 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	0.780 m ㊦	0.8 m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	3.600 m ㊦	3.6 m
(4) 管明示シート工	⑤	3.3 m	3.3 m

# 水道配水用ポリエチレン管延長集計

対象図面: 配管詳細図 2-4

## 1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長 (φ150)

### ①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ150×5.0	26.0	130.000
計			130.000

分岐B-22、B-23

### ②切管

	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ150	4.730
		1.570
		0.820
		1.740
計		8.860

### ③異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受ヘント	φ150×45°	0.460		
EF両受ヘント	φ150×90°	0.660	2.0	1.320
EF片受ヘント	φ150×90°	0.810	2.0	1.620
EF両受チース	φ150×φ150	0.500	2.0	1.000
PE挿し口付铸铁製T字管(GF)	φ150×φ75	0.930	1.0	0.930
計				4.870

### ④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
PE挿し口付ソフトシル仕切弁	φ150(開度計付)	1.020	2.0	2.040
計				2.040

### ⑤土工

	延長(m)
土工断面2-9(1)	77.0
小計	77.0
土工断面2-13(1)	61.0
小計	61.0
土工断面2-13(2)	2.4
小計	2.4
土工断面2-14	
小計	
土工断面2-15	2.4
小計	2.4
計	142.8

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	143.730 m ≒	143.7 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	2.040 m ≒	2.0 m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	145.770 m ≒	145.8 m
(4) 管明示シート工	⑤	142.8 m	142.8 m
(5) 区画線復旧(白色、W150)	77.0	77.0 m	77.0 m

**水道配水用ポリエチレン管延長集計**

対象図面:配管詳細図 2-4:分岐B-22

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長(φ150)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ150×5.0		
計			

②切管

	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ150	0.770
		1.000
		0.390
計		2.160

③異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受チース(分岐)	φ150×φ150	0.400	1.0	0.400
EF両受ヘッド	φ150×45°	0.460	2.0	0.920
EF両受ヘッド	φ150×90°	0.660	1.0	0.660
K形铸铁管用異種管継手	φ150	0.760	1.0	0.760
計				2.740

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
ツト弁付割T字管(VP用)K形受口	φ150×φ150	0.350	1.0	0.350
不断水簡易仕切弁(VP用)	φ150	0.450	1.0	0.450
計				0.800

⑤土工

	延長(m)	
土工断面2-13(2)	5.0	
小計		5.0
計		5.0

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	4.900 m ㍻	4.9 m
(2) ポリエチレンリブ被覆工	④	0.800 m ㍻	0.8 m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	5.700 m ㍻	5.7 m
(4) 管明示シート工	⑤	5.0 m	5.0 m

**水道配水用ポリエチレン管延長集計**

対象図面:配管詳細図 2-4:分岐B-23

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長(φ150)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ150×5.0		
計			

分岐B-23-4+14.0m

分岐B-23-7

②切管

	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ150	0.870
		2.720
計		3.590

③異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受チース(分岐)	φ150×φ150	0.400	1.0	0.400
EF両受ヘント	φ150×45°	0.460	1.0	0.460
EF両受チース	φ150×φ75	0.500		
EF両受チース	φ150×φ150	0.500		
PE挿し口付鑄鉄製T字管(GF)	φ150×φ75	0.930		
計				0.860

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
PE挿し口付ソフツシル仕切弁	φ150(開度計付)	1.020	1.0	1.020
計				1.020

⑤土工

	延長(m)
土工断面2-11	3.2
小計	3.2
土工断面2-16	
小計	
計	3.2

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	4.450 m ≒	4.5 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	1.020 m ≒	1.0 m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	5.470 m ≒	5.5 m
(4) 管明示シート工	⑤	3.2 m	3.2 m
(5) 区画線復旧(白色、W450)	3.0*6	18.0 m	18.0 m

**水道配水用ポリエチレン管延長集計**

対象図面:配管詳細図 2-4:分岐B-23-4+14.0m

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長(φ75)

①直管

管種	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ75×5.0		
計			

②切管

管種	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ75	
計		

③異形管(布設延長に計上)

管種	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受チズ(分岐)	φ150×φ75	0.400		
EF両受ヘント	φ75×90°	0.440		
レデューサ	φ75×φ50	0.360		
計				

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

管種	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
計				

⑤土工

管種	延長(m)
HPPE φ50に計上	
小計	
計	

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	m ≒	m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	m ≒	m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	m ≒	m
(4) 管明示シート工	⑤	m	m

2) 水道配水用ポリエチレン管布設延長(φ50)

①直管

管種	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ50×5.0		
計			

②切管

管種	口径	延長(m)
HPPE(ブレンメント)	φ50	
計		

③異形管(布設延長に計上)

管種	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
計				

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

管種	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
PE挿し口付ソフトシール仕切弁	φ50(開度計付)	0.680		
計				

⑤土工

管種	延長(m)
土工断面2-17	
小計	
計	

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	m ≒	m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	m ≒	m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	m ≒	m
(4) 管明示シート工	⑤	m	m

**水道配水用ポリエチレン管延長集計**

対象図面: 配管詳細図 2-4: 分岐B-23-7

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長 (φ150)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EP受口付)	φ150×5.0		
計			

②切管

	口径	延長(m)
HPPE(ブレンエンド)	φ150	
計		

③異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受チース(分岐)	φ150×φ150	0.400		
K形铸铁管用異種管継手	φ150	0.760		
計				

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
ワト弁付割T字管(VP用)K形受口	φ150×φ150	0.350		
不断水簡易仕切弁(VP用)	φ150	0.450		
計				

⑤土工

	延長(m)
土工断面2-16	1.5
小計	1.5
計	1.5

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	m ≒	m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	④	m ≒	m
(3) 管明示テープ工	①+②+③+④	m ≒	m
(4) 管明示シート工	⑤	1.5 m	1.5 m

配水管2:土工集計表

名称	形状寸法	単位	設計計上	合計	土工断面													
					土工断面2-9(1)		土工断面2-11		土工断面2-12		土工断面2-13(1)		土工断面2-13(2)		土工断面2-15		不断水土工断面2-5	
					m当り	207.1m	m当り	3.2m	m当り	3.3m	m当り	61.0m	m当り	7.4m	m当り	2.4m	箇所当り	1.0箇所
舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	300.0	300.7m	1.000	207.100	2.000	6.400	2.000	6.600	1.000	61.000	2.000	14.800	2.000	4.800	9.500	9.500
舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2	340.0	338.6m	1.200	248.520	0.600	1.920	1.200	3.960	1.200	73.200	1.200	8.880	0.900	2.160	3.995	3.995
管路掘削		m3	190.0	185.6m	0.648	134.201	0.498	1.594	0.594	1.960	0.648	39.528	0.648	4.795	1.467	3.521	6.942	6.942
管路埋戻	再生砂	m3	60.0	57.9m	0.203	42.041	0.203	0.650	0.168	0.554	0.203	12.383	0.203	1.502	0.317	0.761	2.170	2.170
管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	40.0	36.3m	0.120	24.852	0.210	0.672	0.120	0.396	0.120	7.320	0.120	0.888	0.900	2.160	3.196	3.196
路盤工	RM-30 t=11cm	m2	2.0	1.9m			0.600	1.920										
下層路盤工	RC-40 t=15cm	m2	337.0	336.7m	1.200	248.520			1.200	3.960	1.200	73.200	1.200	8.880	0.900	2.160	3.995	3.995
上層路盤工	RM-30 t=10cm	m2	337.0	336.7m	1.200	248.520			1.200	3.960	1.200	73.200	1.200	8.880	0.900	2.160	3.995	3.995
AS舗装工(人力舗設)	歩道:粗粒度 t=40mm	m2																
AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=40mm	m2	2.0	1.9m			0.600	1.920										
AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m2	337.0	336.7m	1.200	248.520			1.200	3.960	1.200	73.200	1.200	8.880	0.900	2.160	3.995	3.995
AS舗装工(機械舗設)	粗粒度 t=40mm 1.4m以上3.0m以下	m2																
AS舗装工(機械舗設)	粗粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m2																
AS殻処理		m3	17.0	16.9m	0.060	12.426	0.030	0.096	0.060	0.198	0.060	3.660	0.060	0.444	0.045	0.108	0.200	0.200
発生土処理	土砂	m3	190.0	185.6m	0.648	134.201	0.498	1.594	0.594	1.960	0.648	39.528	0.648	4.795	1.467	3.521	6.942	6.942
(コンクリート巻部)																		
均し型枠工		m2																
均しコンクリート	(170kg/m3)	m3																
型枠工	鉄筋	m2																
鉄筋工	D13 SD345	kg																
コンクリート	鉄筋(24-8-25)	m3																
(防護コンクリート部)																		
型枠工	無筋	m2																
防護コンクリート	無筋(18-8-40)	m3																
(本復旧)																		
舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	290.0	286.7m	1.000	207.100	2.000	6.400			1.000	61.000	1.000	7.400	2.000	4.800		
舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2	750.0	751.5m	3.200	662.720	1.200	3.840			1.200	73.200	1.200	8.880	1.200	2.880	3.995	3.995
管路掘削		m3		0.0m			0.006	0.019										
AS殻処理		m3	40.0	37.6m	0.160	33.136	0.054	0.173			0.060	3.660	0.060	0.444	0.060	0.144	0.200	0.200
発生土処理	土砂	m3		0.0m			0.006	0.019										
不陸整正		m2	89.0	88.8m			1.200	3.840			1.200	73.200	1.200	8.880	1.200	2.880	3.995	3.995
不陸整正	施工幅1.8m以上	m2	660.0	662.7m	3.200	662.720												
AS舗装工(人力舗設)	歩道:密粒度 t=40mm	m2																
AS舗装工(機械舗設)	歩道:密粒度 t=40mm 1.4m以上	m2																
AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m2	89.0	88.8m			1.200	3.840			1.200	73.200	1.200	8.880	1.200	2.880	3.995	3.995
AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m2																
AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 3.0m超	m2	660.0	662.7m	3.200	662.720												
土留工 H=2.0	W=900	m	2.4	2.4m											1.000	2.400		
土留工 H=2.5	W=900	m																
不断水 土留工① H=2.5	W=1600	m																
不断水 土留工② H=2.5	W=3000	m																
不断水 土留工③ H=2.5	W=700	m																
不断水 土留工④ H=2.5	W=2700	m																
不断水 土留工⑤ H=2.0	W=1500	m	1.5	1.5m													1.450	1.450
不断水 土留工⑥ H=2.0	W=2600	m	0.7	0.7m													0.700	0.700
不断水 土留工⑦ H=2.0	W=700	m	1.1	1.1m													1.100	1.100
不断水 土留工⑧ H=2.0	W=2150	m	1.5	1.5m													1.500	1.500
不断水 土留工⑨ H=2.0	W=1500	m																

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-1</p> <p>県車道(横断部) AS舗装(両切) H=0.6 φ200</p> <p>(本復旧)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.65$	0.690	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.45 - 0.049$	0.221	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$	0.120	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$	0.060	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.690	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		2.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$2.0 \times 0.05$	0.100	
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>		2.000	
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		2.000	
	※ φ200断面積: $0.250^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.049$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-2</p> <p>県歩道 AS舗装(片切・全面復旧) H=0.6 φ200</p> <p>(本復旧)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.000	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.1 + 0.6 \times 0.81$	0.586	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.45 - 0.049$	0.221	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.36$	0.216	
	路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.04$	0.040	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.586	
	(本復旧)					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.04$	0.048	
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:密粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	※ φ200断面積: $0.250^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.049$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量
<p>土工断面2-3</p> <p>県車道(横断面) AS舗装(両切) H=1.8(土留工) φ200</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.900
	管路掘削		m <sup>3</sup>	0.9×2.1	1.890
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	0.9×0.45-0.049	0.356
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	0.9×1.4	1.260
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		0.900
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		0.900
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		0.900
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	0.9×0.05	0.045
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	1.890
	(本復旧)				
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		2.000
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	2.0×0.05	0.100
	不陸整正		m <sup>2</sup>		2.000
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		2.000
	土留工 H=2.5	W=900	m		1.000
	※ φ200断面積: $0.250^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.049$				

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量
<p>土工断面2-4</p> <p>県車道(横断面) AS舗装(両切) H=1.8(土留工) φ150</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.900
	管路掘削		m <sup>3</sup>	0.9×2.03	1.827
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	0.9×0.38-0.025	0.317
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	0.9×1.4	1.260
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		0.900
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		0.900
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		0.900
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	0.9×0.05	0.045
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	1.827
	(本復旧)				
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		2.000
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	2.0×0.05	0.100
	不陸整正		m <sup>2</sup>		2.000
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		2.000
	土留工 H=2.5	W=900	m		1.000
	※ φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$				

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-5</p> <p>県車道(横断部) AS舗装(両切) H=1.2 φ150</p> <p>(本復旧)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			1.500
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.5 \times 0.25 + 0.6 \times 1.18$		1.083
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$		0.203
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.8$		0.480
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>			1.500
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>			1.500
	AS舗装工(機械舗設)	粗粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>			1.500
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.5 \times 0.05$		0.075
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削		1.083
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m			2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			2.000
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$2.0 \times 0.05$		0.100
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>			2.000
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>			2.000
	※ φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-6</p> <p>県車道(横断部) AS舗装(両切) H=0.6 φ150</p> <p>(本復旧)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			1.200
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.58$		0.648
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$		0.203
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$		0.120
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>			1.200
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>			1.200
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>			1.200
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$		0.060
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削		0.648
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m			2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			2.000
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$2.0 \times 0.05$		0.100
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>			2.000
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>			2.000
	※ φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-7</p> <p>県車道(横断部) AS舗装(両切) H=1.8(土留工) φ100</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.900	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$0.9 \times 1.98$	1.782	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.9 \times 0.33 - 0.013$	0.284	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.9 \times 1.4$	1.260	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		0.900	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		0.900	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		0.900	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$0.9 \times 0.05$	0.045	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	1.782	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		2.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$2.0 \times 0.05$	0.100	
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>		2.000	
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		2.000	
	土留工 H=2.5	W=900	m		1.000	
	※ φ100断面積: $0.130^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.013$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-8</p> <p>県車道(横断部) AS舗装(両切) H=1.0 φ100</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.400	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.4 \times 0.25 + 0.6 \times 0.93$	0.908	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.33 - 0.013$	0.185	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.6$	0.360	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		1.400	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.400	
	AS舗装工(機械舗設)	粗粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		1.400	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.4 \times 0.05$	0.070	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.908	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		2.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$2.0 \times 0.05$	0.100	
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>		2.000	
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		2.000	
	※ φ100断面積: $0.130^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.013$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-9(1)</p> <p>県車道 AS舗装(片切・片切) H=0.6 φ150</p> <p>(本復旧)</p> <p>N=3000~3400(3200(計上数量))半量換算日</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			1.200
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.58$		0.648
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$		0.203
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$		0.120
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>			1.200
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>			1.200
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>			1.200
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$		0.060
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削		0.648
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m			1.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			3.200
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$3.2 \times 0.05$		0.160
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>			3.200
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 3.0m超	m <sup>2</sup>			3.200
	※φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-9(2)</p> <p>県車道 AS舗装(両切・片切) H=0.6 φ150</p> <p>(本復旧)</p> <p>N=3000~3400(3200(計上数量))半量換算日</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			1.200
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.58$		0.648
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$		0.203
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$		0.120
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>			1.200
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>			1.200
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>			1.200
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$		0.060
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削		0.648
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m			1.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>			3.200
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$3.2 \times 0.05$		0.160
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>			3.200
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 3.0m超	m <sup>2</sup>			3.200
	※φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-10</p> <p>県車道 AS舗装(両切) H=0.6 φ150</p> <p>※本復旧は別計上</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.58$	0.648	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203	
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$	0.120	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$	0.060	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.648	
	※φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量
<p>土工断面2-11</p> <p>AS舗装(両切) H=0.6 φ150</p> <p>(本復旧)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.600
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.83$	0.498
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.35$	0.210
	路盤工	RM-30 t=11cm	m <sup>2</sup>		0.600
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		0.600
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.05$	0.030
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.498
	(本復旧)				
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.01$	0.006
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.04 + 0.6 \times 0.05$	0.054
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>		0.006
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200
	※φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$				

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-12</p> <p>県車道 AS舗装(両切) H=0.6 φ75</p> <p>※本復旧は別計上</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.49$	0.594	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.29 - 0.006$	0.168	
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$	0.120	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$	0.060	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.594	
	※φ75断面積: $0.090^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.006$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-13(1)</p> <p>県車道(路肩) AS舗装(片切・片切) H=0.6 φ150</p> <p>(本復旧)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.58$	0.648	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203	
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$	0.120	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$	0.060	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.648	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$	0.060	
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200	
AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200		
※φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$						

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-13(2)</p> <p>県車道(路肩) AS舗装(両切・片切) H=0.6 φ150</p> <p>(本復旧)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.25 + 0.6 \times 0.58$	0.648	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.2$	0.120	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$	0.060	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.648	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.2 \times 0.05$	0.060	
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	※ φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-14</p> <p>県歩道 AS舗装(片切・全面復旧) H=0.6 φ150</p> <p>(本復旧)</p> <p>歩道全面復旧</p> <p>N=1500~2900(2200 計上数量)</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.000	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.1 + 0.6 \times 0.74$	0.544	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.36$	0.216	
	路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.04$	0.040	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.544	
	(本復旧)					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		2.200	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$2.2 \times 0.04$	0.088	
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>		2.200	
	AS舗装工(機械舗設)	歩道:密粒度 t=40mm 1.4m以上	m <sup>2</sup>		2.200	
	※ φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量
<p>土工断面2-15</p> <p>県車道(路肩) AS舗装(両切) H=1.4(土留工) φ100</p> <p>【本復旧】</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.900
	管路掘削		m <sup>3</sup>	0.9×1.63	1.467
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	0.9×0.38-0.025	0.317
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	0.9×1.0	0.900
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		0.900
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		0.900
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		0.900
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	0.9×0.05	0.045
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	1.467
	(本復旧)				
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	1.2×0.05	0.060
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200
	土留工 H=2.0	W=900	m		1.000
	※ φ150断面積: 0.180 <sup>2</sup> × 3.14 ÷ 4 ≒ 0.025				

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量
<p>土工断面2-16</p> <p>AS舗装(両切) H=1.2 φ150</p> <p>【本復旧】</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.600
	管路掘削		m <sup>3</sup>	0.6×1.43	0.858
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	0.6×0.38-0.025	0.203
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	0.6×0.95	0.570
	路盤工	RM-30 t=11cm	m <sup>2</sup>		0.600
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		0.600
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	0.6×0.05	0.030
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.858
	(本復旧)				
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200
	管路掘削		m <sup>3</sup>	0.6×0.01	0.006
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	0.6×0.04+0.6×0.05	0.054
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>		0.006
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200
	※ φ150断面積: 0.180 <sup>2</sup> × 3.14 ÷ 4 ≒ 0.025				

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-17 AS舗装(両切) H=0.6 φ 50</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.600	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.71$	0.426	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.26 - 0.003$	0.153	
	管路埋戻	入替砕石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.35$	0.210	
	路盤工	RM-30 t=11cm	m <sup>2</sup>		0.600	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		0.600	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.05$	0.030	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.426	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.01$	0.006	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.04 + 0.6 \times 0.05$	0.054	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>		0.006	
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200	
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200	
	※ φ 50断面積: $0.060^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.003$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-18 県車道 AS舗装(両切・両切) H=0.6 φ 150 CO巻</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.800	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.8 \times 0.25 + 1.1 \times 0.725$	1.248	
	管路埋戻	入替砕石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$1.1 \times 0.725 - (0.67 \times 0.1 + 0.47 \times 0.47)$	0.510	
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>		1.800	
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.800	
	AS舗装工(機械舗設)	粗粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		1.800	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.8 \times 0.05$	0.090	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	1.248	
	(コンクリート巻部)					
	均し型枠工		m <sup>2</sup>	$0.1 \times 2$	0.200	
	均しコンクリート	(170kg/m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	$0.67 \times 0.1$	0.067	
	型枠工	鉄筋	m <sup>2</sup>	$0.47 \times 2$	0.940	
	鉄筋工	D13 SD345	kg	$(1.128 \times 4 \text{本} + 2.22 \times 5 \text{本}) \times 0.995$	15.534	
	コンクリート	鉄筋(24-8-25)	m <sup>3</sup>	$0.47 \times 0.47 - 0.025$	0.196	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.800	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.8 \times 0.05$	0.090	
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>		1.800	
	AS舗装工(機械舗設)	密粒度 t=50mm 1.4m以上3.0m以下	m <sup>2</sup>		1.800	
	※ φ 150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.025$					

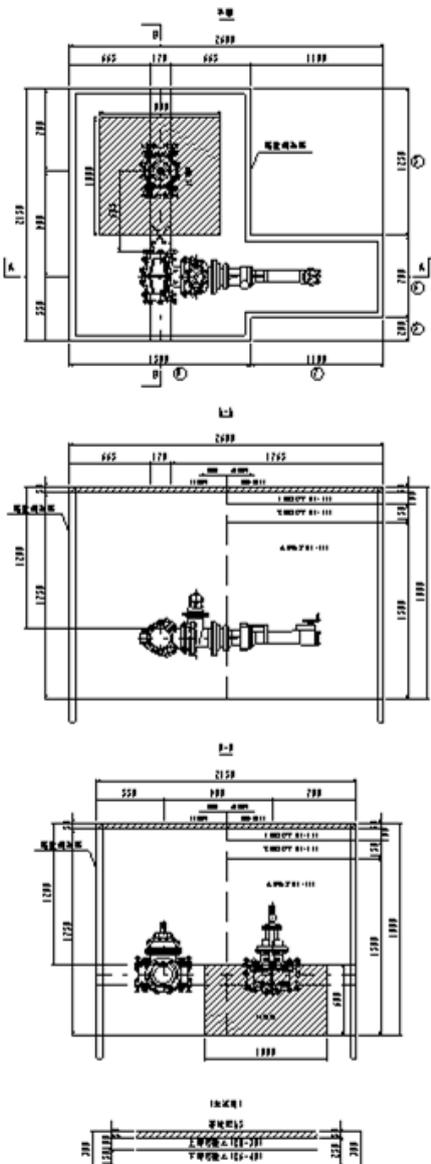
算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-19</p> <p>県歩道 AS舗装(片切・全面復旧) H=0.6 φ150</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.000	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.1 + 0.6 \times 0.74$	0.544	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203	
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.36$	0.216	
	路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.04$	0.040	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.544	
	(本復旧)					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.700	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.7 \times 0.04$	0.068	
	不陸整正		m <sup>2</sup>		1.700	
	AS舗装工(機械舗設)	歩道:密粒度 t=40mm 1.4m以上	m <sup>2</sup>		1.700	
	※ φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-20</p> <p>県歩道 AS舗装(片切・全面復旧) H=0.6 φ150</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		1.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.000	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.1 + 0.6 \times 0.74$	0.544	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203	
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.36$	0.216	
	路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.04$	0.040	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.544	
	(本復旧)					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		3.800	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$3.8 \times 0.04$	0.152	
	不陸整正	施工幅1.8m以上	m <sup>2</sup>		3.800	
	AS舗装工(機械舗設)	歩道:密粒度 t=40mm 1.4m以上	m <sup>2</sup>		3.800	
	※ φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-21</p> <p>県歩道 AS舗装(両切) H=0.6 φ150</p> <p>※本復旧は別計上</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.000	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.1 + 0.6 \times 0.74$	0.544	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.38 - 0.025$	0.203	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.36$	0.216	
	路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		1.000	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.0 \times 0.04$	0.040	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.544	
	※φ150断面積: $0.180^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.025$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1m当り数量	
<p>土工断面2-22</p> <p>AS舗装(両切) H=0.6 φ100</p> <p>【本復旧】</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		0.600	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.78$	0.468	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.33 - 0.013$	0.185	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.35$	0.210	
	路盤工	RM-30 t=11cm	m <sup>2</sup>		0.600	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>		0.600	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.05$	0.030	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	0.468	
	(本復旧)					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>		1.200	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.01$	0.006	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$0.6 \times 0.04 + 0.6 \times 0.05$	0.054	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>		0.006	
不陸整正		m <sup>2</sup>		1.200		
AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>		1.200		
※φ100断面積: $0.130^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.013$						



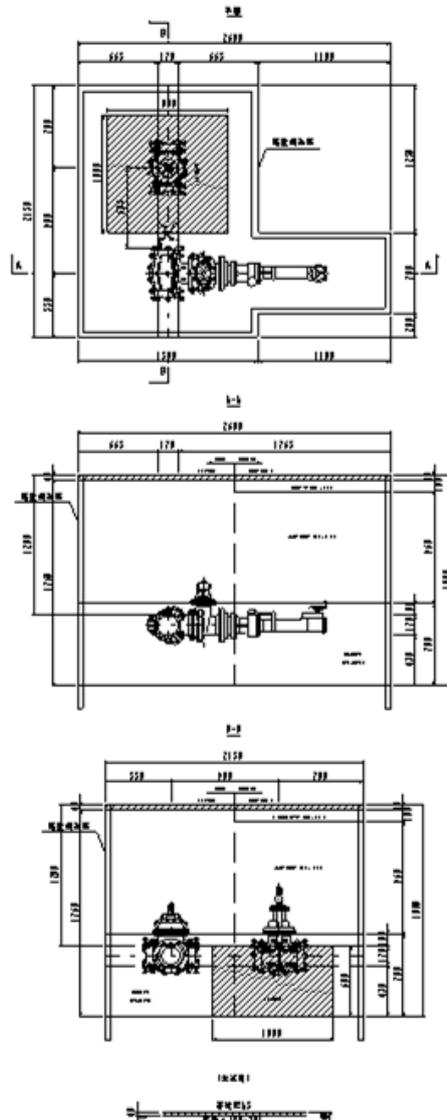
算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1箇所当り数量
<p style="text-align: center;">不断水土工断面2-2</p> <p>県車道 AS舗装 H=1.2(土留工) DCIP φ150×φ150</p> 	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	$(2.6+2.15) \times 2$	9.500
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$3.995 \times 1.75 - 0.023 \times 2.15$	6.942
	管路埋戻	入替砕石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$3.995 \times 1.5 - 1.0 \times 1.0 \times 0.6 - 0.023 \times 1.15$	5.366
	下層路盤工	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	上層路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$3.995 \times 0.05$	0.200
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	6.942
	(防護コンクリート部)				
	型枠工	無筋	m <sup>2</sup>	$(1.0+1.0) \times 2 \times 0.6$	2.400
	防護コンクリート	無筋 (18-8-40)	m <sup>3</sup>	$1.0 \times 1.0 \times 0.6 - 0.023 \times 1.0$	0.577
	(本復旧)				
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$3.995 \times 0.05$	0.200
	不陸整正		m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	不断水 土留工⑤ H=2.0	W=1500	m		1.450
	不断水 土留工⑥ H=2.0	W=2600	m		0.700
	不断水 土留工⑦ H=2.0	W=700	m		1.100
不断水 土留工⑧ H=2.0	W=2150	m		1.500	

※DCIP φ150断面積:  $0.170^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.023$







算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1箇所当り数量
<p style="text-align: center;">不断水土工断面2-6</p> <p>県歩道 AS舗装 H=1.2(土留工) VP φ150×φ150</p> 	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	$(2.6+2.15) \times 2$	9.500
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$3.995 \times 1.76 - 0.023 \times 2.15$	6.982
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$3.995 \times 0.7 - 1.0 \times 1.0 \times 0.6 - 0.023 \times 1.15$	2.170
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$3.995 \times 0.96$	3.835
	路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$3.995 \times 0.04$	0.160
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	6.982
	(防護コンクリート部)				
	型枠工	無筋	m <sup>2</sup>	$(1.0+1.0) \times 2 \times 0.6$	2.400
	防護コンクリート	無筋 (18-8-40)	m <sup>3</sup>	$1.0 \times 1.0 \times 0.6 - 0.023 \times 1.0$	0.577
	(本復旧)				
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$3.995 \times 0.04$	0.160
	不陸整正		m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	AS舗装工(人力舗設)	歩道:密粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>	$1.5 \times 2.15 + 1.1 \times 0.7$	3.995
	不断水 土留工⑤	H=2.5 W=1500	m		1.450
	不断水 土留工⑥	H=2.5 W=2600	m		0.700
	不断水 土留工⑦	H=2.5 W=700	m		1.100
	不断水 土留工⑧	H=2.5 W=2150	m		1.500
	※VP φ150断面積: $0.170^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.023$				

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計算式	1箇所当り数量	
<p style="text-align: center;">不断水土工断面2-7</p> <p>AS舗装 H=1.2 VP φ 100 × φ 100</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	$(2.12+1.0) \times 2$	6.240	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>	$0.82 \times 1.0 + 1.3 \times 0.6$	1.600	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.6 \times 1.44 - 0.011 \times 1.0$	2.293	
	管路埋戻	再生砂	m <sup>3</sup>	$1.6 \times 0.39 - 0.011 \times 1.0$	0.613	
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$1.6 \times 0.95$	1.520	
	路盤工	RM-30 t=11cm	m <sup>2</sup>	$0.82 \times 1.0 + 1.3 \times 0.6$	1.600	
	AS舗装工(人力舗設)	粗粒度 t=40mm	m <sup>2</sup>	$0.82 \times 1.0 + 1.3 \times 0.6$	1.600	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.6 \times 0.05$	0.080	
	発生土処理	土砂	m <sup>3</sup>	掘削	2.293	
	(本復旧)					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>	$0.82 \times 1.0 + 1.3 \times 0.6$	1.600	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$1.6 \times 0.01$	0.016	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$1.6 \times 0.04$	0.064	
	発生土処理		m <sup>3</sup>		0.016	
	不陸整正		m <sup>2</sup>	$0.82 \times 1.0 + 1.3 \times 0.6$	1.600	
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>	$0.82 \times 1.0 + 1.3 \times 0.6$	1.600	
	※VP φ 100断面積: $0.120^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.011$					

算式根拠となる土工断面図	工種	形状寸法	単位	計 算 式	1箇所当り数量	
<p>既設仕切弁ボックス蓋撤去</p>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	$0.5 \times 4$	2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m <sup>2</sup>	$0.5 \times 0.5 - 0.049$	0.201	
	管路掘削		m <sup>3</sup>	$(0.5 \times 0.5 - 0.049) \times 0.1$	0.020	
	管路埋戻	入替碎石 (RC-40)	m <sup>3</sup>	$0.049 \times 0.71$	0.035	
	路盤工	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	$0.5 \times 0.5$	0.250	
	AS殻処理		m <sup>3</sup>	$(0.5 \times 0.5 - 0.049) \times 0.05$	0.010	
	発生土処理		m <sup>3</sup>	$(0.5 \times 0.5 - 0.049) \times 0.1$	0.020	
	(本復旧)					
	AS舗装工(人力舗設)	密粒度 t=50mm	m <sup>2</sup>	$0.5 \times 0.5$	0.250	
	※ $\phi 250$ 断面積: $0.250^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.049$					







## 交通誘導員の算出根拠

区分	種別	(延長)	(日進量)	(交通誘導員)	(計)
配水管2 φ150	管路	292.4(m)	/ 23.0(m)	× 3.0(人)	= 39.0(人)
	カッター	300.7(m)	/ 400.0(m)	× 3.0(人)	= 3.0(人)
	カッター(本復旧)	286.7(m)	/ 400.0(m)	× 3.0(人)	= 3.0(人)
	舗装	751.5(m <sup>2</sup> )	/ 200.0(m <sup>2</sup> )	× 3.0(人)	= 12.0(人)
	不断水	1.0(箇所)		× 3.0(人)	= 3.0(人)

合計	60.0(人)
----	---------

### (1) 1日当り施工延長・・・高知市配管設計要領2003.12より

施工延長

$$L = \ell / (a \times b) \quad [\text{m/日}]$$

配管1  $L = 27 \quad [\text{m/日}]$

a: 1.30       $\Sigma x = 14$ 点

b: 1.00      φ50~100

ℓ: 35        H=0.6

ア) 施工条件係数:a

施工条件	点数 $\Sigma x$	a
良い	6点	0.70
やや良い	7~8点	0.85
普通	9~10点	1.00
やや悪い	11~12点	1.15
悪い	13点以上	1.30

イ) 呼び径係数:b

呼び径	b
φ50~100	1.00
φ150	1.15
φ200	1.30
φ250	1.50
φ300	1.80

ウ) 標準布設延長:ℓ

埋設深度	ℓ(m/日)
H=0.6	35
H=0.8	28
H=1.0	23
H=1.2	20
1.3m以上は別途	

施工条件x(中硬岩の場合は別途)

X	3点	2点	1点	採点
地下埋設物	多い	少ない	無	2
弁栓・曲管	多い	普通	少ない	2
道路幅員	狭い	普通	広い	2
道路規制	片側通行止め	全面通行止め	新設道路等	3
土質	軟岩または崩れやすい	多少崩れやすい	良い	2
地下水	多い	少ない	無	2
耐震切管	多い	普通	少ない	1
合計 $\Sigma x$				14

施工延長

$$L = \ell / (a \times b) \quad [\text{m/日}]$$

配管2,3  $L = 23 \quad [\text{m/日}]$

a: 1.30       $\Sigma x = 14$ 点

b: 1.15      φ150

ℓ: 35        H=0.6

ア) 施工条件係数:a

施工条件	点数 $\Sigma x$	a
良い	6点	0.70
やや良い	7~8点	0.85
普通	9~10点	1.00
やや悪い	11~12点	1.15
悪い	13点以上	1.30

イ) 呼び径係数:b

呼び径	b
φ50~100	1.00
φ150	1.15
φ200	1.30
φ250	1.50
φ300	1.80

ウ) 標準布設延長:ℓ

埋設深度	ℓ(m/日)
H=0.6	35
H=0.8	28
H=1.0	23
H=1.2	20
1.3m以上は別途	

施工条件x(中硬岩の場合は別途)

X	3点	2点	1点	採点
地下埋設物	多い	少ない	無	2

弁栓・曲管	多い	普通	少ない	2
道路幅員	狭い	普通	広い	2
道路規制	片側通行止め	全面通行止め	新設道路等	3
土質	軟岩または崩れやすい	多少崩れやすい	良い	2
地下水	多い	少ない	無	2
耐震切管	多い	普通	少ない	1
合計 $\Sigma x$				14

# 交通誘導員配置図

